

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2019年9月13日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼代表取締役社長 中川 順子
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋一丁目12番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【電話番号】	03-3241-9511
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	野村A C I先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型 野村A C I先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型 野村A C I先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型 野村A C I先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	(1)当初募集額 野村A C I先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型 3,000億円を上限とします。 野村A C I先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型 3,000億円を上限とします。 野村A C I先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型 3,000億円を上限とします。 野村A C I先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型 3,000億円を上限とします。 (2)継続募集額 野村A C I先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型 1兆6,000億円を上限とします。 野村A C I先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型 1兆6,000億円を上限とします。 野村A C I先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型 1兆6,000億円を上限とします。 野村A C I先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型 1兆6,000億円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、2018年9月21日付をもって提出した有価証券届出書（2019年3月8日提出の有価証券届出書の訂正届出書にて訂正済み。以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に訂正事項がありますのでこれを訂正するため本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

原届出書の下記の記載事項につきましては内容を更新・訂正いたします。

第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 5運用状況

第二部ファンド情報 第3ファンドの経理状況

また、それ以外の訂正事項につきましては、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部__は訂正部分を示し、＜更新後＞の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

第一部【証券情報】

(5) 申込手数料

<訂正前>

取得申込日の翌営業日の基準価額（当初申込期間中は1口当たり1円）に、3.24%（税抜3.0%）以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額とします。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

収益分配金を再投資する場合には無手数料とします。

<訂正後>

取得申込日の翌営業日の基準価額（当初申込期間中は1口当たり1円）に、3.24%^{*}（税抜3.0%）以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額とします。

* 2019年10月1日以降消費税率が10%となった場合は、3.3%となります。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

収益分配金を再投資する場合には無手数料とします。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

(3) ファンドの仕組み

< 更新後 >

委託会社の概況(2019年7月末現在)

・名称

野村アセットマネジメント株式会社

・本店の所在の場所

東京都中央区日本橋一丁目12番1号

・資本金の額

17,180百万円

・会社の沿革

1959年12月1日

野村証券投資信託委託株式会社として設立

1997年10月1日

投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更

2000年11月1日

野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更

・大株主の状況

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋一丁目9番1号	5,150,693株	100%

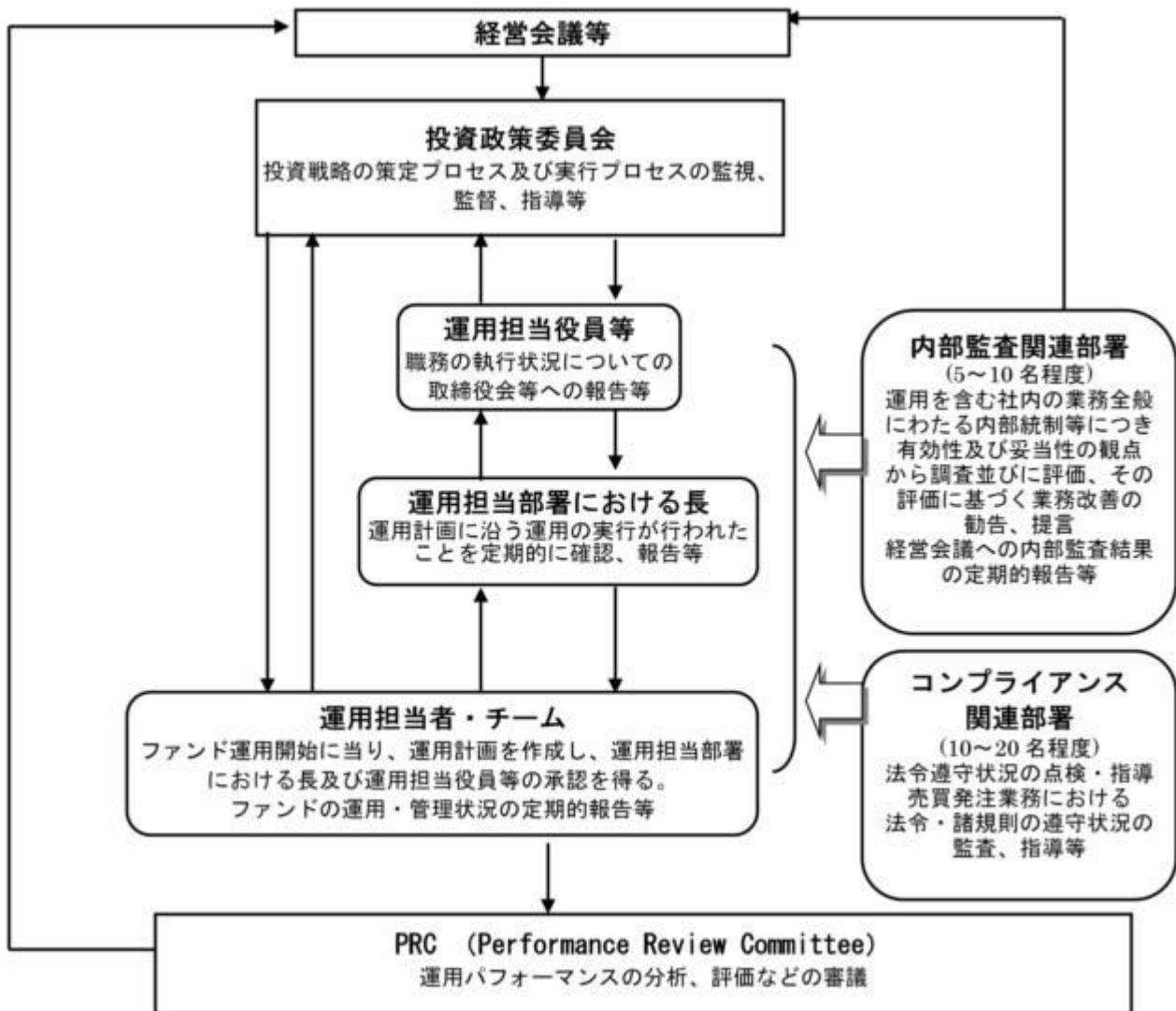
2 投資方針

(3) 運用体制

< 更新後 >

ファンドを含む委託会社における投資信託の内部管理及び意思決定を監督する組織等は以下の通りで

す。



委託会社によるファンドの関係法人（販売会社を除く）に対する管理体制等

当社では、「受託会社」または受託会社の再信託先に対しては、日々の純資産照合、月次の勘定残高照合などを行っています。また、受託業務の内部統制の有効性についての監査人による報告書を、受託会社より受け取っております。

運用の外部委託を行う場合、「運用の外部委託先」に対しては、外部委託先が行った日々の約定について、投資ガイドラインに沿ったものであるかを確認しています。また、コンプライアンスレポートの提出を義務付け、定期的に管理状況に関する報告を受けています。さらに、外部委託先の管理体制、コンプライアンス体制等について調査ならびに評価を行い、定期的に商品に関する委員会に報告しています。

ファンドの運用体制等は今後変更となる場合があります。

3 投資リスク

< 更新後 >

■ リスクの定量的比較 (2014年8月末～2019年7月末：月次)

Aコース

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	—	41.9	34.1	37.2	9.3	19.3	19.3
最小値 (%)	—	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	—	9.3	10.6	6.9	2.0	2.7	1.4

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。設定日前日を10,000として指数化し、設定日の属する月末より表示しております。
* 年間騰落率は、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。

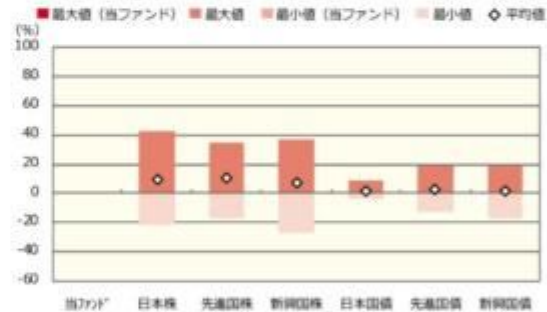
* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2014年8月から2019年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
なお、当ファンドの騰落率につきましては、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。
* 決算日に対応した数値とは異なります。

Bコース

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	—	41.9	34.1	37.2	9.3	19.3	19.3
最小値 (%)	—	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	—	9.3	10.6	6.9	2.0	2.7	1.4

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。設定日前日を10,000として指数化し、設定日の属する月末より表示しております。
* 年間騰落率は、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2014年8月から2019年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
なお、当ファンドの騰落率につきましては、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。
* 決算日に対応した数値とは異なります。

Iコース

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2014年8月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月 2019年7月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	—	41.9	34.1	37.2	9.3	19.3	19.3
最小値 (%)	—	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	—	9.3	10.6	6.9	2.0	2.7	1.4

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。設定日前日を 10,000 として指数化し、設定日の属する月末より表示しております。
* 年間騰落率は、運用期間が 1 年未満であるため掲載しておりません。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2014 年 8 月から 2019 年 7 月の 5 年間の各月末における 1 年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
なお、当ファンドの騰落率につきましては、運用期間が 1 年未満であるため掲載しておりません。
* 決算日に対応した数値とは異なります。

Dコース

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2014年8月 2015年7月 2016年7月 2017年7月 2018年7月 2019年7月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	—	41.9	34.1	37.2	9.3	19.3	19.3
最小値 (%)	—	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	—	9.3	10.6	6.9	2.0	2.7	1.4

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。設定日前日を 10,000 として指数化し、設定日の属する月末より表示しております。
* 年間騰落率は、運用期間が 1 年未満であるため掲載しておりません。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2014 年 8 月から 2019 年 7 月の 5 年間の各月末における 1 年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
なお、当ファンドの騰落率につきましては、運用期間が 1 年未満であるため掲載しておりません。
* 決算日に対応した数値とは異なります。

※ 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

<代表的な資産クラスの指数>

- 日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
- 先進国株：MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）
- 新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
- 日本国債：NOMURA-BPI 国債
- 先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
- 新興国債：JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■

- 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）・・・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、株式会社東京証券取引所（東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。
 - MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）・・・MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は MSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 - NOMURA-BPI 国債・・・NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、NOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。
 - FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）・・・FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。
 - JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）・・・「JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）」（ここでは「指数」とよびます）についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファメーション、或いは指数に関連する何らかの商品の価格や額段を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスを法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JPMorgan Chase & Co. 及びその子会社（以下、JPM）がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPM やその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または貸主になっている可能性もあります。
- 米国の J.P. Morgan Securities LLC（ここでは「JPMS LLC」と呼びます）（「指数スポンサー」）は、指数に関する証券、金融商品または取引（ここでは「プロダクト」と呼びます）についての推奨、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に関連させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。JPMS LLC は NASD、NYSE、SIPC の会員です。JPMorgan は JP Morgan Chase Bank, NA, JPSI, J.P. Morgan Securities PLC., またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。

(出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他)

4 手数料等及び税金

(1) 申込手数料

<更新後>

取得申込日の翌営業日の基準価額（当初申込期間中は1口当たり1円）に、3.24%^{*}（申込手数料および当該申込手数料にかかる消費税等に相当する率）（税抜3.0%）以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額とします。

* 2019年10月1日以降消費税率が10%となった場合は、3.3%となります。

詳しくは、販売会社にお問い合わせ下さい。販売会社については、「サポートダイヤル」までお問い合わせ下さい。

収益分配金を再投資する場合には無手数料とします。

購入時手数料は、商品及び関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに購入に関する事務コストの対価として、購入時に頂戴するものです。

(3) 信託報酬等

<更新後>

信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に年1.782%（税抜年1.65%）の率（「信託報酬率」といいます。）を乗じて得た額とします。ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。

信託報酬率の配分については次の通り(税抜)とします。

<委託会社>	<販売会社>	<受託会社>
年0.80%	年0.80%	年0.05%

2019年10月1日以降消費税率が10%となった場合は、年1.815%となります。

マザーファンドの運用の委託先が受ける報酬は、マザーファンドを投資対象とする投資信託の委託者が受ける報酬から、毎年6月および12月ならびに信託終了のとき支払うものとし、その報酬額は、マザーファンドの平均純資産総額（日々の純資産総額の平均値）に、年0.50%の率を乗じて得た額とします。

支払先の役務の内容

<委託会社>	<販売会社>	<受託会社>
ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等

(5) 課税上の取扱い

<更新後>

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

個人、法人別の課税について

個人の投資家に対する課税

< 収益分配金に対する課税 >

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%(国税(所得税及び復興特別所得税)15.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

なお、配当控除は適用されません。

< 換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対する課税 >

換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）については、申告分離課税により20.315%(国税15.315%および地方税5%)の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は20.315%の税率により源泉徴収が行なわれます。

損益通算について

以下の所得間で損益通算が可能です。上場株式等の配当所得については申告分離課税を選択したものに限りです。

《利子所得》	《上場株式等に係る譲渡所得等》 ^(注2)	《配当所得》
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定公社債^(注1)の利子 ・ 公募公社債投資信託の収益分配金 	特定公社債、公募公社債投資信託、上場株式、公募株式投資信託の <ul style="list-style-type: none"> ・ 譲渡益 ・ 譲渡損 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上場株式の配当 ・ 公募株式投資信託の収益分配金

(注1) 「特定公社債」とは、国債、地方債、外国国債、公募公社債、上場公社債、2015年12月31日以前に発行された公社債（同族会社が発行した社債を除きます。）などの一定の公社債をいいます。

(注2) 株式等に係る譲渡所得等について、上場株式等に係る譲渡所得等とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等に区分し、別々の分離課税制度とすることとされ、原則として、これら相互の通算等ができないこととされました。

上場株式、公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」の適用対象です。NISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。他の口座で生じた配当所得や譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金（解約）時および償還時の個別元本超過額については、15.315%(国税15.315%)の税率で源泉徴収が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。

源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

換金（解約）時および償還時の課税について

[個人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の差益 については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

換金（解約）時および償還時の価額から取得費（申込手数料（税込）を含む）を控除した利益を譲渡益として課税対象となります。

[法人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象（配当所得）となります。

なお、買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

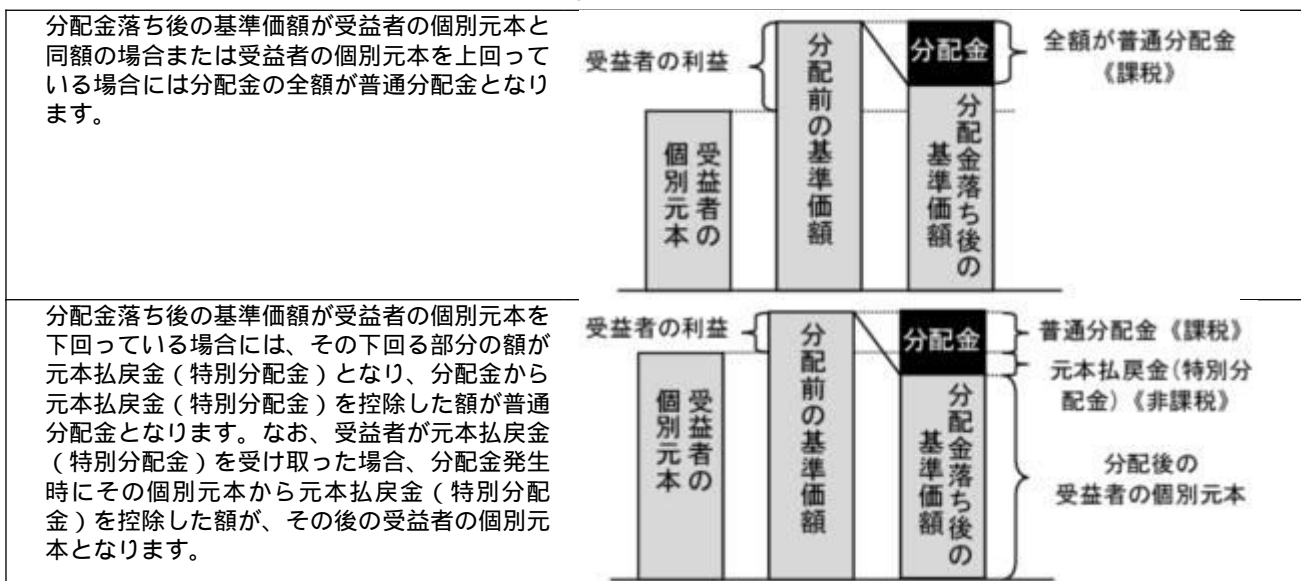
個別元本について

追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

分配金の課税について

分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。



上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

* 2020年1月1日以降の分配時において、外貨建資産への投資により外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

* 税法が改正された場合等は、上記「(5)課税上の取扱い」の内容（2019年7月末現在）が変更になる場合があります。

5 運用状況

以下は2019年7月31日現在の運用状況であります。

また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1) 投資状況

野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	44,208,875,814	99.43

現金・預金・その他資産（負債控除後）		250,032,905	0.56
合計（純資産総額）		44,458,908,719	100.00

野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
親投資信託受益証券	日本	90,485,471,503	99.45
現金・預金・その他資産（負債控除後）		496,750,712	0.54
合計（純資産総額）		90,982,222,215	100.00

野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
親投資信託受益証券	日本	21,038,428,409	99.44
現金・預金・その他資産（負債控除後）		118,394,541	0.55
合計（純資産総額）		21,156,822,950	100.00

野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
親投資信託受益証券	日本	55,524,624,684	99.45
現金・預金・その他資産（負債控除後）		304,362,094	0.54
合計（純資産総額）		55,828,986,778	100.00

（参考）野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
株式	アメリカ	193,556,592,853	91.62
	スイス	7,669,544,970	3.63
	香港	2,582,366,156	1.22
	小計	203,808,503,979	96.47
投資信託受益証券	アメリカ	1,191,287,601	0.56
現金・預金・その他資産（負債控除後）		6,250,524,958	2.95
合計（純資産総額）		211,250,316,538	100.00

（2）投資資産

投資有価証券の主要銘柄

野村A C I 先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	親投資信託 受益証券	野村A C I 先進医療インパクト投 資 マザーファンド	43,168,514,612	1.0001	43,174,397,826	1.0241	44,208,875,814	99.43

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.43
合 計	99.43

野村A C I 先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	親投資信託 受益証券	野村A C I 先進医療インパクト投 資 マザーファンド	88,356,089,741	1.0000	88,356,607,463	1.0241	90,485,471,503	99.45

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.45
合 計	99.45

野村A C I 先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	親投資信託 受益証券	野村A C I 先進医療インパクト投 資 マザーファンド	20,543,334,059	1.0147	20,846,615,279	1.0241	21,038,428,409	99.44

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.44
合 計	99.44

野村A C I 先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	親投資信託 受益証券	野村A C I先進医療インパクト投資 マザーファンド	54,217,971,570	1.0147	55,014,975,753	1.0241	55,524,624,684	99.45

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.45
合計	99.45

(参考)野村A C I先進医療インパクト投資 マザーファンド

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	業種	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	アメリカ	株式	UNITEDHEALTH GROUP INC	ヘルスケア・プロ バイダー/ ヘルスケア・サー ビス	614,833	27,072.90	16,645,313,635	27,695.59	17,028,165,884	8.06
2	アメリカ	株式	ABBOTT LABORATORIES	ヘルスケア機器・ 用品	1,103,258	7,839.41	8,648,892,732	9,593.99	10,584,655,487	5.01
3	アメリカ	株式	EDWARDS LIFESCIENCES CORP	ヘルスケア機器・ 用品	416,381	17,649.35	7,348,854,747	23,560.75	9,810,251,477	4.64
4	アメリカ	株式	STRYKER CORP	ヘルスケア機器・ 用品	386,687	18,591.18	7,188,968,723	23,206.59	8,973,686,822	4.24
5	アメリカ	株式	INTUITIVE SURGICAL INC	ヘルスケア機器・ 用品	151,673	54,268.37	8,231,046,540	57,757.36	8,760,233,519	4.14
6	アメリカ	株式	REGENERON PHARMACEUTICALS	バイオテ クノ ロジー	240,729	40,133.07	9,661,194,757	33,801.16	8,136,920,216	3.85
7	アメリカ	株式	ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	ヘルスケア機器・ 用品	541,093	11,890.59	6,433,919,559	14,847.82	8,034,056,229	3.80
8	スイス	株式	ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	医薬品	262,466	27,986.62	7,345,536,744	29,221.09	7,669,544,970	3.63
9	アメリカ	株式	BOSTON SCIENTIFIC CORP	ヘルスケア機器・ 用品	1,623,865	3,849.46	6,251,006,053	4,656.31	7,561,219,488	3.57
10	アメリカ	株式	BRISTOL MYERS SQUIBB	医薬品	1,370,790	5,400.22	7,402,574,094	4,840.99	6,635,992,197	3.14
11	アメリカ	株式	DANAHER CORP	ヘルスケア機器・ 用品	397,044	14,055.04	5,580,469,596	15,502.92	6,155,344,545	2.91
12	アメリカ	株式	CVS HEALTH CORP	ヘルスケア・プロ バイダー/ ヘルスケア・サー ビス	934,619	6,857.43	6,409,092,557	6,141.41	5,739,887,071	2.71
13	アメリカ	株式	IDEXX LABORATORIES INC	ヘルスケア機器・ 用品	180,783	21,596.54	3,904,288,304	31,076.47	5,618,097,838	2.65
14	アメリカ	株式	GILEAD SCIENCES INC	バイオテ クノ ロジー	733,754	7,085.94	5,199,337,172	7,288.65	5,348,081,669	2.53
15	アメリカ	株式	ZOETIS INC	医薬品	403,671	9,674.96	3,905,502,685	12,579.42	5,077,949,311	2.40

16	アメリカ	株式	BIOGEN INC	バイオテクノロジー	182,051	31,953.93	5,817,245,751	26,237.64	4,776,589,765	2.26
17	アメリカ	株式	ALEXION PHARMACEUTICALS INC	バイオテクノロジー	378,135	12,463.25	4,712,791,511	12,433.84	4,701,673,113	2.22
18	アメリカ	株式	BIO TECHNE CORP	ライフサイエンス・ツール/サービス	203,850	17,638.79	3,595,667,423	22,863.28	4,660,681,259	2.20
19	アメリカ	株式	ILLUMINA INC	ライフサイエンス・ツール/サービス	138,352	33,751.57	4,669,598,431	32,587.65	4,508,567,161	2.13
20	アメリカ	株式	VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	ヘルスケア機器・用品	342,653	13,063.68	4,476,310,923	12,917.29	4,426,150,226	2.09
21	アメリカ	株式	ABIOMED INC	ヘルスケア機器・用品	142,269	32,534.94	4,628,714,152	30,335.54	4,315,807,965	2.04
22	アメリカ	株式	ELANCO ANIMAL HEALTH INC	医薬品	1,188,691	3,393.76	4,034,138,359	3,623.14	4,306,798,664	2.03
23	アメリカ	株式	VERTEX PHARMACEUTICALS	バイオテクノロジー	226,574	18,458.39	4,182,192,859	18,418.82	4,173,226,991	1.97
24	アメリカ	株式	CELGENE CORP	バイオテクノロジー	410,310	8,212.34	3,369,607,920	10,061.15	4,128,190,621	1.95
25	アメリカ	株式	WATERS CORP	ライフサイエンス・ツール/サービス	171,902	21,527.28	3,700,584,024	23,175.08	3,983,843,427	1.88
26	アメリカ	株式	VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	ヘルスケア・テクノロジー	220,002	11,326.93	2,491,947,836	17,570.34	3,865,511,525	1.82
27	アメリカ	株式	IONIS PHARMACEUTICALS INC	バイオテクノロジー	506,133	6,193.62	3,134,797,395	7,119.17	3,603,251,526	1.70
28	アメリカ	株式	SAGE THERAPEUTICS INC	バイオテクノロジー	202,801	13,099.12	2,656,515,922	17,529.06	3,554,911,708	1.68
29	アメリカ	株式	CERNER CORP	ヘルスケア・テクノロジー	413,711	5,889.78	2,436,669,184	7,994.81	3,307,543,984	1.56
30	アメリカ	株式	BLUEPRINT MEDICINES CORP	バイオテクノロジー	294,305	6,876.83	2,023,886,104	10,646.72	3,133,382,930	1.48

種類別及び業種別投資比率

種類	国内/国外	業種	投資比率(%)
株式	国外	ヘルスケア機器・用品	35.74
		ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	10.77
		バイオテクノロジー	25.66
		医薬品	12.23
		ヘルスケア・テクノロジー	5.84
		ライフサイエンス・ツール/サービス	6.22
投資信託受益証券			0.56
合計			97.04

投資不動産物件

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型
該当事項はありません。

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型
該当事項はありません。

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型
該当事項はありません。

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型
該当事項はありません。

（参考）野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンド

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型

該当事項はありません。

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

該当事項はありません。

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

該当事項はありません。

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

該当事項はありません。

（参考）野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンド

該当事項はありません。

(3) 運用実績

純資産の推移

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型

2019年7月末日及び同日前1年以内における各月末（設定来）並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2018年12月19日)	22,243	22,243	0.9244	0.9244
第2計算期間	(2019年 6月19日)	43,160	43,203	1.0078	1.0088
	2018年10月末日	16,218		0.9658	
	11月末日	21,981		1.0023	
	12月末日	22,654		0.8989	
	2019年 1月末日	27,815		0.9872	
	2月末日	32,517		1.0337	
	3月末日	35,493		1.0202	
	4月末日	39,965		0.9926	
	5月末日	40,901		0.9644	
	6月末日	43,473		1.0080	
	7月末日	44,458		1.0249	

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

2019年7月末日及び同日前1年以内における各月末（設定来）並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2018年12月19日)	53,084	53,084	0.9280	0.9280
第2計算期間	(2019年 6月19日)	88,964	88,964	0.9938	0.9938
	2018年10月末日	35,149		0.9722	
	11月末日	52,000		1.0136	
	12月末日	53,849		0.8917	
	2019年 1月末日	63,845		0.9665	
	2月末日	72,437		1.0315	
	3月末日	76,689		1.0206	
	4月末日	84,787		1.0013	

5月末日	84,683		0.9553	
6月末日	89,002		0.9888	
7月末日	90,982		1.0151	

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

2019年7月末日及び同日前1年以内における各月末（設定来）並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間	(2018年12月19日)	10,818	10,818	0.9248	0.9248
第2特定期間	(2019年 6月19日)	20,805	20,805	0.9893	0.9893
	2018年10月末日	7,201		0.9662	
	11月末日	10,474		1.0026	
	12月末日	11,218		0.8993	
	2019年 1月末日	13,550		0.9876	
	2月末日	15,516		1.0240	
	3月末日	16,823		1.0007	
	4月末日	19,379		0.9736	
	5月末日	19,693		0.9458	
	6月末日	20,905		0.9895	
	7月末日	21,156		1.0061	

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

2019年7月末日及び同日前1年以内における各月末（設定来）並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間	(2018年12月19日)	28,466	28,466	0.9307	0.9307
第2特定期間	(2019年 6月19日)	54,298	54,298	0.9774	0.9774
	2018年10月末日	16,455		0.9740	
	11月末日	27,020		1.0163	
	12月末日	29,113		0.8945	
	2019年 1月末日	34,506		0.9694	

2月末日	39,251		1.0244
3月末日	43,917		1.0039
4月末日	51,628		0.9849
5月末日	51,820		0.9395
6月末日	54,273		0.9725
7月末日	55,828		0.9984

分配の推移

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2018年10月23日～2018年12月19日	0.0000円
第2計算期間	2018年12月20日～2019年 6月19日	0.0010円

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2018年10月23日～2018年12月19日	0.0000円
第2計算期間	2018年12月20日～2019年 6月19日	0.0000円

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2018年10月23日～2018年12月19日	0.0000円
第2特定期間	2018年12月20日～2019年 6月19日	0.0200円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2018年10月23日～2018年12月19日	0.0000円
第2特定期間	2018年12月20日～2019年 6月19日	0.0200円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

収益率の推移

野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2018年10月23日～2018年12月19日	7.6%
第2計算期間	2018年12月20日～2019年 6月19日	9.1%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2018年10月23日～2018年12月19日	7.2%
第2計算期間	2018年12月20日～2019年 6月19日	7.1%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2018年10月23日～2018年12月19日	7.5%
第2特定期間	2018年12月20日～2019年 6月19日	9.1%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2018年10月23日～2018年12月19日	6.9%
第2特定期間	2018年12月20日～2019年 6月19日	7.2%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

(4) 設定及び解約の実績

野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2018年10月23日～2018年12月19日	24,113,990,415	52,031,275	24,061,959,140
第2計算期間	2018年12月20日～2019年 6月19日	19,939,703,044	1,176,026,722	42,825,635,462

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2018年10月23日～2018年12月19日	57,247,687,837	44,124,696	57,203,563,141
第2計算期間	2018年12月20日～2019年 6月19日	34,903,796,686	2,589,612,575	89,517,747,252

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2018年10月23日～2018年12月19日	11,698,429,262	732,695	11,697,696,567
第2特定期間	2018年12月20日～2019年 6月19日	9,802,115,648	468,744,304	21,031,067,911

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2018年10月23日～2018年12月19日	30,598,015,826	11,120,392	30,586,895,434
第2特定期間	2018年12月20日～2019年 6月19日	25,756,489,621	790,669,881	55,552,715,174

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

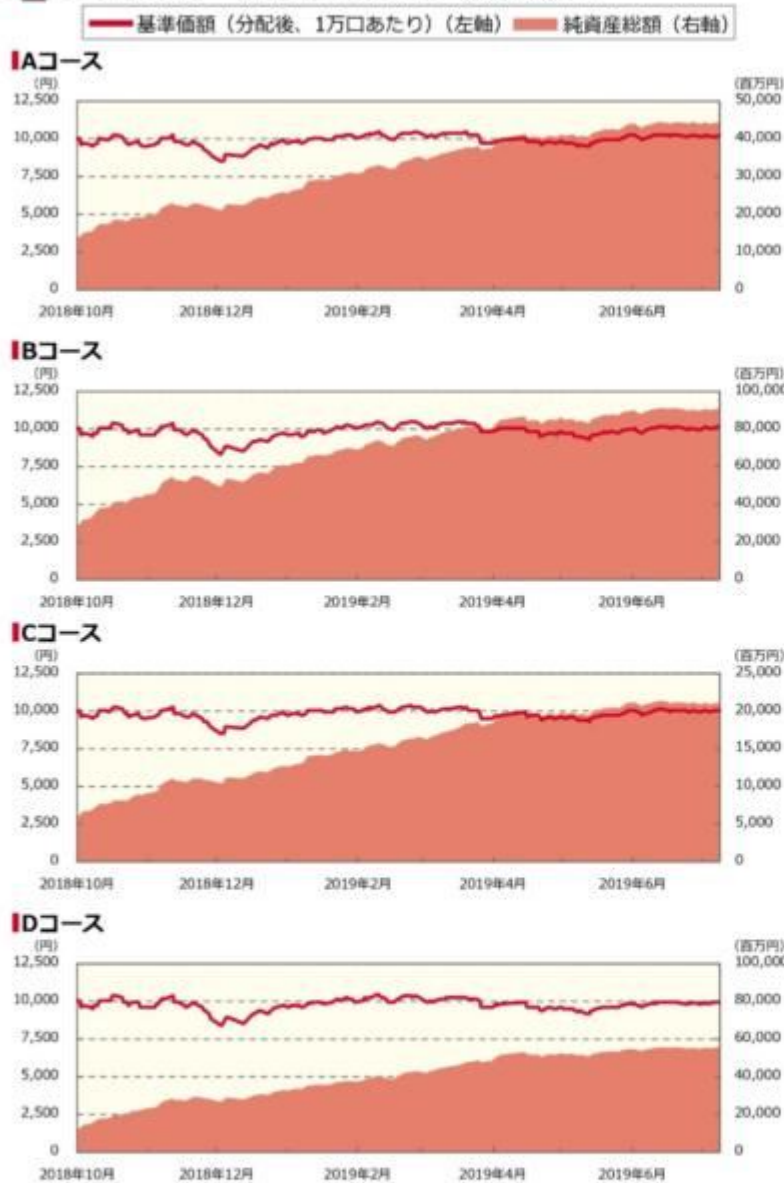
参考情報

< 更新後 >



運用実績 (2019年7月31日現在)

■ 基準価額・純資産の推移 (日次：設定来)



■ 分配の推移

(1万口あたり、課税前)

I Aコース

2019年6月	10 円
2018年12月	0 円
--	--
--	--
--	--
設定来累計	10 円

I Bコース

2019年6月	0 円
2018年12月	0 円
--	--
--	--
--	--
設定来累計	0 円

I Cコース

2019年7月	0 円
2019年6月	0 円
2019年5月	0 円
2019年4月	0 円
2019年3月	100 円
直近1年間累計	200 円
設定来累計	200 円

I Dコース

2019年7月	0 円
2019年6月	0 円
2019年5月	0 円
2019年4月	0 円
2019年3月	100 円
直近1年間累計	200 円
設定来累計	200 円

■ 主要な資産の状況

実質的な銘柄別投資比率（上位）

順位	銘柄	業種	投資比率（%）			
			Aコース	Bコース	Cコース	Dコース
1	UNITEDHEALTH GROUP INC	ヘルスケア・プロバイダー /ヘルスケア・サービス	8.0	8.0	8.0	8.0
2	ABBOTT LABORATORIES	ヘルスケア機器・用品	5.0	5.0	5.0	5.0
3	EDWARDS LIFESCIENCES CORP	ヘルスケア機器・用品	4.6	4.6	4.6	4.6
4	STRYKER CORP	ヘルスケア機器・用品	4.2	4.2	4.2	4.2
5	INTUITIVE SURGICAL INC	ヘルスケア機器・用品	4.1	4.1	4.1	4.1
6	REGENERON PHARMACEUTICALS	バイオテクノロジー	3.8	3.8	3.8	3.8
7	ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	ヘルスケア機器・用品	3.8	3.8	3.8	3.8
8	ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	医薬品	3.6	3.6	3.6	3.6
9	BOSTON SCIENTIFIC CORP	ヘルスケア機器・用品	3.5	3.6	3.6	3.6
10	BRISTOL MYERS SQUIBB	医薬品	3.1	3.1	3.1	3.1

実質的な国/地域別投資比率

順位	国/地域 (通貨別)	投資比率（%）			
		Aコース	Bコース	Cコース	Dコース
1	アメリカ	91.7	91.7	91.7	91.7
2	スイス	3.6	3.6	3.6	3.6
3	香港	1.2	1.2	1.2	1.2

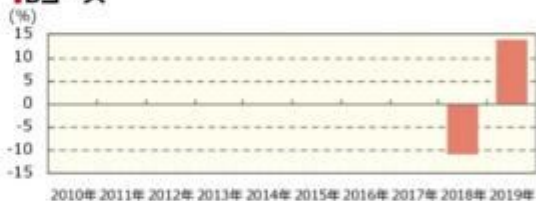
※ユーロについては発行国で記載しております。

■ 年間収益率の推移（暦年ベース）

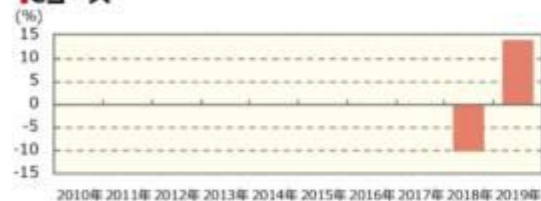
■ Aコース



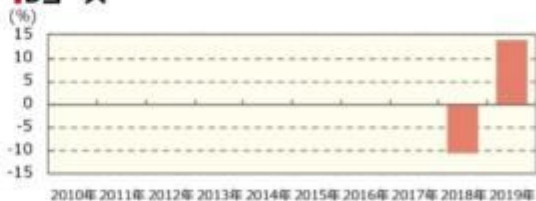
■ Bコース



■ Cコース



■ Dコース



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・ファンドにベンチマークはありません。
- ・2018年は設定日（2018年10月23日）から年末までの収益率。
- ・2019年は年初から運用実績作成基準日までの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの縦軸の目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

第3【ファンドの経理状況】

野村A C I 先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型
野村A C I 先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2期計算期間(2018年12月20日から2019年6月19日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

野村A C I 先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型
野村A C I 先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドの計算期間は6ヶ月未満であるため、財務諸表は原則として6ヶ月毎に作成しております。

(3)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期(2018年12月20日から2019年6月19日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

1 財務諸表

野村A C I 先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型

(1) 貸借対照表

	(単位：円)	
	第1期 (2018年12月19日現在)	第2期 (2019年 6月19日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	195,150,426	476,475,931
親投資信託受益証券	22,122,861,945	42,946,200,495
派生商品評価勘定	39,502,085	169,834,406
未収入金	-	25,755,000
流動資産合計	22,357,514,456	43,618,265,832
資産合計	22,357,514,456	43,618,265,832
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	59,620,208	90,682,892
未払収益分配金	-	42,825,635
未払解約金	213,592	25,657,823
未払受託者報酬	1,635,582	9,025,894
未払委託者報酬	52,338,574	288,828,540
未払利息	376	845
その他未払費用	98,114	541,497
流動負債合計	113,906,446	457,563,126
負債合計	113,906,446	457,563,126
純資産の部		

	第1期 (2018年12月19日現在)	第2期 (2019年 6月19日現在)
元本等		
元本	24,061,959,140	42,825,635,462
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	1,818,351,130	335,067,244
(分配準備積立金)	-	605,407,466
元本等合計	22,243,608,010	43,160,702,706
純資産合計	22,243,608,010	43,160,702,706
負債純資産合計	22,357,514,456	43,618,265,832

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	第1期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	第2期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
営業収益		
有価証券売買等損益	1,539,593,760	1,963,815,650
為替差損益	26,693,423	612,503,837
営業収益合計	1,566,287,183	2,576,319,487
営業費用		
支払利息	27,606	160,417
受託者報酬	1,635,582	9,025,894
委託者報酬	52,338,574	288,828,540
その他費用	98,114	554,457
営業費用合計	54,099,876	298,569,308
営業利益又は営業損失()	1,620,387,059	2,277,750,179
経常利益又は経常損失()	1,620,387,059	2,277,750,179
当期純利益又は当期純損失()	1,620,387,059	2,277,750,179
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	1,236,230	65,797,996
期首剰余金又は期首欠損金()	-	1,818,351,130
剰余金増加額又は欠損金減少額	352,796	66,395,302
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	352,796	66,395,302
剰余金減少額又は欠損金増加額	199,553,097	82,103,476
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	199,553,097	82,103,476
分配金	-	42,825,635
期末剰余金又は期末欠損金()	1,818,351,130	335,067,244

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 為替差損益 約定日基準で計上しております。

3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引の市場リスクの大きさを示すものではありません。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2018年12月20日から2019年6月19日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第1期 2018年12月19日現在	第2期 2019年6月19日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 24,061,959,140口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 42,825,635,462口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 1,818,351,130円	
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9244円 (10,000口当たり純資産額) (9,244円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.0078円 (10,000口当たり純資産額) (10,078円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第1期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	第2期 自 2018年12月20日 至 2019年6月19日																																																	
1. 運用の外部委託費用 当ファンドの主要投資対象である野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用 なお、以下の金額は当該マザーファンドを投資対象とする全てのベビーファンドの合計額となっております。 支払金額 75,475,229円	1. 運用の外部委託費用 当ファンドの主要投資対象である野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用 なお、以下の金額は当該マザーファンドを投資対象とする全てのベビーファンドの合計額となっております。 支払金額 409,799,885円																																																	
2. 分配金の計算過程 <table border="1" data-bbox="172 1680 754 2105"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>0円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,149,404円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>0円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>1,149,404円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>24,061,959,140口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>0円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,149,404円	分配準備積立金額	D	0円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,149,404円	当ファンドの期末残存口数	F	24,061,959,140口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	0円	2. 分配金の計算過程 <table border="1" data-bbox="837 1680 1417 2105"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>109,514,123円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>538,718,978円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>8,362,903円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>0円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>656,596,004円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>42,825,635,462口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>153円</td></tr> </tbody> </table>		項目			費用控除後の配当等収益額	A	109,514,123円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	538,718,978円	収益調整金額	C	8,362,903円	分配準備積立金額	D	0円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	656,596,004円	当ファンドの期末残存口数	F	42,825,635,462口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	153円
項目																																																		
費用控除後の配当等収益額	A	0円																																																
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																
収益調整金額	C	1,149,404円																																																
分配準備積立金額	D	0円																																																
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,149,404円																																																
当ファンドの期末残存口数	F	24,061,959,140口																																																
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	0円																																																
項目																																																		
費用控除後の配当等収益額	A	109,514,123円																																																
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	538,718,978円																																																
収益調整金額	C	8,362,903円																																																
分配準備積立金額	D	0円																																																
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	656,596,004円																																																
当ファンドの期末残存口数	F	42,825,635,462口																																																
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	153円																																																

10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	0円

10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	42,825,635円

3. 追加情報

2016年1月29日の日本銀行による「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入発表後、国内短期金融市場では利回り水準が低下しております。この影響により、利息に相当する額を当ファンドが実質的に負担する場合には受取利息のマイナスまたは支払利息として表示しております。

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第1期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	第2期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>当ファンドは、信託財産に属する資産の為替変動リスクの低減、並びに信託財産に属する外貨建資金の受渡を行うことを目的として、為替予約取引を利用しております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第1期 2018年12月19日現在	第2期 2019年 6月19日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。</p> <p>2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。</p> <p>派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、（その他の注記）の 3 デリバティブ取引関係に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

（関連当事者との取引に関する注記）

第1期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	第2期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第1期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	第2期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
期首元本額 - 円	期首元本額 24,061,959,140円
期中追加設定元本額 24,113,990,415円	期中追加設定元本額 19,939,703,044円
期中一部解約元本額 52,031,275円	期中一部解約元本額 1,176,026,722円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第1期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	第2期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）

親投資信託受益証券	1,535,282,544	1,991,155,560
合計	1,535,282,544	1,991,155,560

3 デリバティブ取引関係

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

種類	第1期(2018年12月19日現在)				第2期(2019年 6月19日現在)			
	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
	うち1年 超				うち1年 超			
市場取引以外の取引								
為替予約取引								
売建	21,533,835,327	-	21,553,953,450	20,118,123	41,760,481,034	-	41,681,329,520	79,151,514
米ドル	20,350,904,838	-	20,368,386,930	17,482,092	39,702,870,281	-	39,657,157,520	45,712,761
スイスフラン	782,408,883	-	783,515,750	1,106,867	1,626,883,302	-	1,599,892,540	26,990,762
香港ドル	400,521,606	-	402,050,770	1,529,164	430,727,451	-	424,279,460	6,447,991
合計	21,533,835,327	-	21,553,953,450	20,118,123	41,760,481,034	-	41,681,329,520	79,151,514

(注) 時価の算定方法

1 為替予約取引

1) 計算日において対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

計算日において為替予約の受渡日(以下「当該日」といいます)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客相場の仲値で評価していません。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはございません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2019年6月19日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2019年6月19日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	日本円	野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンド	42,929,028,884	42,946,200,495	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：99.5%	42,929,028,884	42,946,200,495 100.0%	
合計				42,946,200,495	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

財務諸表における注記事項として記載しているため省略しております。

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	第1期 (2018年12月19日現在)	第2期 (2019年 6月19日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	393,601,881	1,091,881,060
親投資信託受益証券	52,817,388,580	88,523,247,478
未収入金	-	46,000,000
流動資産合計	53,210,990,461	89,661,128,538
資産合計	53,210,990,461	89,661,128,538
負債の部		
流動負債		
未払解約金	2,714,936	45,767,479
未払受託者報酬	3,747,812	19,693,908
未払委託者報酬	119,929,910	630,204,919
未払利息	760	1,937
その他未払費用	224,849	1,181,582
流動負債合計	126,618,267	696,849,825
負債合計	126,618,267	696,849,825
純資産の部		
元本等		
元本	57,203,563,141	89,517,747,252
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	4,119,190,947	553,468,539
(分配準備積立金)	-	231,285,999
元本等合計	53,084,372,194	88,964,278,713
純資産合計	53,084,372,194	88,964,278,713
負債純資産合計	53,210,990,461	89,661,128,538

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第1期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	第2期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
営業収益		
有価証券売買等損益	3,680,352,230	4,660,974,898

	第1期	第2期
	自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
営業収益合計	3,680,352,230	4,660,974,898
営業費用		
支払利息	30,947	220,047
受託者報酬	3,747,812	19,693,908
委託者報酬	119,929,910	630,204,919
その他費用	224,849	1,181,582
営業費用合計	123,933,518	651,300,456
営業利益又は営業損失（ ）	3,804,285,748	4,009,674,442
経常利益又は経常損失（ ）	3,804,285,748	4,009,674,442
当期純利益又は当期純損失（ ）	3,804,285,748	4,009,674,442
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	1,160,303	132,294,146
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	-	4,119,190,947
剰余金増加額又は欠損金減少額	175,343	157,350,163
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	175,343	157,350,163
剰余金減少額又は欠損金増加額	316,240,845	469,008,051
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	316,240,845	469,008,051
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	4,119,190,947	553,468,539

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補 足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2018年12月20日から2019年 6月19日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第1期 2018年12月19日現在	第2期 2019年 6月19日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 57,203,563,141口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 89,517,747,252口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額
元本の欠損 4,119,190,947円	元本の欠損 553,468,539円
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額
1口当たり純資産額 0.9280円	1口当たり純資産額 0.9938円
(10,000口当たり純資産額) (9,280円)	(10,000口当たり純資産額) (9,938円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第1期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	第2期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日																																																																																																																																																																																																								
<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドの主要投資対象である野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用</p> <p>なお、以下の金額は当該マザーファンドを投資対象とする全てのベビーファンドの合計額となっております。</p> <p style="text-align: right;">支払金額 75,475,229円</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">A</th> <th style="text-align: center;">B</th> <th style="text-align: center;">C</th> <th style="text-align: center;">D</th> <th style="text-align: center;">E=A+B+C+D</th> <th style="text-align: center;">F</th> <th style="text-align: center;">G=E/F × 10,000</th> <th style="text-align: center;">H</th> <th style="text-align: center;">I=F × H/10,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td style="text-align: center;">0円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td style="text-align: center;">0円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,211,546円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td style="text-align: center;">0円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,211,546円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">57,203,563,141口</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">0円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">0円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">0円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 追加情報</p> <p>2016年1月29日の日本銀行による「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入発表後、国内短期金融市場では利回り水準が低下しております。この影響により、利息に相当する額を当ファンドが実質的に負担する場合には受取利息のマイナスまたは支払利息として表示しております。</p>	項目	A	B	C	D	E=A+B+C+D	F	G=E/F × 10,000	H	I=F × H/10,000	費用控除後の配当等収益額	0円									費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	0円									収益調整金額			3,211,546円							分配準備積立金額	0円									当ファンドの分配対象収益額					3,211,546円					当ファンドの期末残存口数						57,203,563,141口				10,000口当たり収益分配対象額							0円			10,000口当たり分配金額								0円		収益分配金金額									0円	<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドの主要投資対象である野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用</p> <p>なお、以下の金額は当該マザーファンドを投資対象とする全てのベビーファンドの合計額となっております。</p> <p style="text-align: right;">支払金額 409,799,885円</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">A</th> <th style="text-align: center;">B</th> <th style="text-align: center;">C</th> <th style="text-align: center;">D</th> <th style="text-align: center;">E=A+B+C+D</th> <th style="text-align: center;">F</th> <th style="text-align: center;">G=E/F × 10,000</th> <th style="text-align: center;">H</th> <th style="text-align: center;">I=F × H/10,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td style="text-align: right;">231,285,999円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td style="text-align: center;">0円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">15,652,448円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td style="text-align: center;">0円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">246,938,447円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">89,517,747,252口</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">27円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">0円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">0円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	A	B	C	D	E=A+B+C+D	F	G=E/F × 10,000	H	I=F × H/10,000	費用控除後の配当等収益額	231,285,999円									費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	0円									収益調整金額			15,652,448円							分配準備積立金額	0円									当ファンドの分配対象収益額					246,938,447円					当ファンドの期末残存口数						89,517,747,252口				10,000口当たり収益分配対象額							27円			10,000口当たり分配金額								0円		収益分配金金額									0円
項目	A	B	C	D	E=A+B+C+D	F	G=E/F × 10,000	H	I=F × H/10,000																																																																																																																																																																																																
費用控除後の配当等収益額	0円																																																																																																																																																																																																								
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	0円																																																																																																																																																																																																								
収益調整金額			3,211,546円																																																																																																																																																																																																						
分配準備積立金額	0円																																																																																																																																																																																																								
当ファンドの分配対象収益額					3,211,546円																																																																																																																																																																																																				
当ファンドの期末残存口数						57,203,563,141口																																																																																																																																																																																																			
10,000口当たり収益分配対象額							0円																																																																																																																																																																																																		
10,000口当たり分配金額								0円																																																																																																																																																																																																	
収益分配金金額									0円																																																																																																																																																																																																
項目	A	B	C	D	E=A+B+C+D	F	G=E/F × 10,000	H	I=F × H/10,000																																																																																																																																																																																																
費用控除後の配当等収益額	231,285,999円																																																																																																																																																																																																								
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	0円																																																																																																																																																																																																								
収益調整金額			15,652,448円																																																																																																																																																																																																						
分配準備積立金額	0円																																																																																																																																																																																																								
当ファンドの分配対象収益額					246,938,447円																																																																																																																																																																																																				
当ファンドの期末残存口数						89,517,747,252口																																																																																																																																																																																																			
10,000口当たり収益分配対象額							27円																																																																																																																																																																																																		
10,000口当たり分配金額								0円																																																																																																																																																																																																	
収益分配金金額									0円																																																																																																																																																																																																

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

第1期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	第2期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p>

<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>
---	--

(2)金融商品の時価等に関する事項

第1期 2018年12月19日現在	第2期 2019年 6月19日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第1期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	第2期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
<p>市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。</p>	<p>同左</p>

（その他の注記）

1 元本の移動

第1期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日		第2期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日	
期首元本額	- 円	期首元本額	57,203,563,141円
期中追加設定元本額	57,247,687,837円	期中追加設定元本額	34,903,796,686円
期中一部解約元本額	44,124,696円	期中一部解約元本額	2,589,612,575円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第1期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	第2期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	3,663,283,584	4,776,454,781
合計	3,663,283,584	4,776,454,781

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2019年6月19日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2019年6月19日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	日本円	野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンド	88,487,852,338	88,523,247,478	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：99.5%	88,487,852,338	88,523,247,478 100.0%	
合計				88,523,247,478	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

(1) 貸借対照表

	前期 (2018年12月19日現在)	当期 (2019年 6月19日現在)
(単位：円)		
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	90,357,766	91,356,355
親投資信託受益証券	10,758,646,428	20,702,482,402
派生商品評価勘定	21,534,754	82,666,409
未収入金	-	13,880,000
流動資産合計	10,870,538,948	20,890,385,166
資産合計	10,870,538,948	20,890,385,166
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	27,296,085	41,543,873
未払解約金	-	13,739,792
未払受託者報酬	757,085	885,230
未払委託者報酬	24,226,683	28,327,332
未払利息	174	162
その他未払費用	45,404	53,102
流動負債合計	52,325,431	84,549,491
負債合計	52,325,431	84,549,491
純資産の部		
元本等		
元本	11,697,696,567	21,031,067,911
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	879,483,050	225,232,236
(分配準備積立金)	-	558,529,183
元本等合計	10,818,213,517	20,805,835,675
純資産合計	10,818,213,517	20,805,835,675
負債純資産合計	10,870,538,948	20,890,385,166

(2) 損益及び剰余金計算書

	前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
(単位：円)		
営業収益		
有価証券売買等損益	749,279,585	954,660,974
為替差損益	6,691,040	292,078,681
営業収益合計	755,970,625	1,246,739,655
営業費用		
支払利息	12,581	58,695
受託者報酬	757,085	4,354,734
委託者報酬	24,226,683	139,351,395
その他費用	45,404	274,187
営業費用合計	25,041,753	144,039,011
営業利益又は営業損失()	781,012,378	1,102,700,644
経常利益又は経常損失()	781,012,378	1,102,700,644

	前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
当期純利益又は当期純損失()	781,012,378	1,102,700,644
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	16,663	866,107
期首剰余金又は期首欠損金()	-	879,483,050
剰余金増加額又は欠損金減少額	5,245	12,710,994
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	5,245	12,710,994
剰余金減少額又は欠損金増加額	98,492,580	156,071,103
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	98,492,580	156,071,103
分配金	-	304,223,614
期末剰余金又は期末欠損金()	879,483,050	225,232,236

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 為替差損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引の市場リスクの大きさを示すものではありません。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2018年12月20日から2019年 6月19日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2018年12月19日現在	当期 2019年 6月19日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 11,697,696,567口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 21,031,067,911口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 879,483,050円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 225,232,236円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9248円 (10,000口当たり純資産額) (9,248円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9893円 (10,000口当たり純資産額) (9,893円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日																																																																																																									
<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドの主要投資対象である野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用</p> <p>なお、以下の金額は当該マザーファンドを投資対象とする全てのベビーファンドの合計額となっております。</p> <p style="padding-left: 20px;">支払金額 75,475,229円</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <p>2018年10月23日から2018年12月19日まで</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">A</th> <th style="text-align: right;">0円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: right;">663,751円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td style="text-align: center;">E=A+B+C+D</td> <td style="text-align: right;">663,751円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: right;">11,697,696,567口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td style="text-align: center;">G=E/F × 10,000</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td style="text-align: center;">H</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td style="text-align: center;">I=F × H/10,000</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	A	0円	費用控除後の配当等収益額	A	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	663,751円	分配準備積立金額	D	0円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	663,751円	当ファンドの期末残存口数	F	11,697,696,567口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	0円	10,000口当たり分配金額	H	0円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円	<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドの主要投資対象である野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用</p> <p>なお、以下の金額は当該マザーファンドを投資対象とする全てのベビーファンドの合計額となっております。</p> <p style="padding-left: 20px;">支払金額 409,799,885円</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <p>2018年12月20日から2019年 1月21日まで</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">A</th> <th style="text-align: right;">7,678,761円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: right;">7,678,761円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: right;">63,038,455円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: right;">993,218円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td style="text-align: center;">E=A+B+C+D</td> <td style="text-align: right;">71,710,434円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: right;">12,849,727,755口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td style="text-align: center;">G=E/F × 10,000</td> <td style="text-align: right;">55円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td style="text-align: center;">H</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td style="text-align: center;">I=F × H/10,000</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2019年 1月22日から2019年 2月19日まで</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">A</th> <th style="text-align: right;">3,216,582円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: right;">3,216,582円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: right;">590,114,349円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: right;">10,364,857円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: right;">70,679,472円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td style="text-align: center;">E=A+B+C+D</td> <td style="text-align: right;">674,375,260円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: right;">14,484,610,382口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td style="text-align: center;">G=E/F × 10,000</td> <td style="text-align: right;">465円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td style="text-align: center;">H</td> <td style="text-align: right;">100円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td style="text-align: center;">I=F × H/10,000</td> <td style="text-align: right;">144,846,103円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2019年 2月20日から2019年 3月19日まで</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">A</th> <th style="text-align: right;">17,495,109円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: right;">17,495,109円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: right;">177,882,987円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: right;">67,951,616円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: right;">516,018,631円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	A	7,678,761円	費用控除後の配当等収益額	A	7,678,761円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	63,038,455円	収益調整金額	C	993,218円	分配準備積立金額	D	0円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	71,710,434円	当ファンドの期末残存口数	F	12,849,727,755口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	55円	10,000口当たり分配金額	H	0円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円	項目	A	3,216,582円	費用控除後の配当等収益額	A	3,216,582円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	590,114,349円	収益調整金額	C	10,364,857円	分配準備積立金額	D	70,679,472円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	674,375,260円	当ファンドの期末残存口数	F	14,484,610,382口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	465円	10,000口当たり分配金額	H	100円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	144,846,103円	項目	A	17,495,109円	費用控除後の配当等収益額	A	17,495,109円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	177,882,987円	収益調整金額	C	67,951,616円	分配準備積立金額	D	516,018,631円
項目	A	0円																																																																																																								
費用控除後の配当等収益額	A	0円																																																																																																								
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																								
収益調整金額	C	663,751円																																																																																																								
分配準備積立金額	D	0円																																																																																																								
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	663,751円																																																																																																								
当ファンドの期末残存口数	F	11,697,696,567口																																																																																																								
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	0円																																																																																																								
10,000口当たり分配金額	H	0円																																																																																																								
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円																																																																																																								
項目	A	7,678,761円																																																																																																								
費用控除後の配当等収益額	A	7,678,761円																																																																																																								
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	63,038,455円																																																																																																								
収益調整金額	C	993,218円																																																																																																								
分配準備積立金額	D	0円																																																																																																								
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	71,710,434円																																																																																																								
当ファンドの期末残存口数	F	12,849,727,755口																																																																																																								
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	55円																																																																																																								
10,000口当たり分配金額	H	0円																																																																																																								
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円																																																																																																								
項目	A	3,216,582円																																																																																																								
費用控除後の配当等収益額	A	3,216,582円																																																																																																								
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	590,114,349円																																																																																																								
収益調整金額	C	10,364,857円																																																																																																								
分配準備積立金額	D	70,679,472円																																																																																																								
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	674,375,260円																																																																																																								
当ファンドの期末残存口数	F	14,484,610,382口																																																																																																								
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	465円																																																																																																								
10,000口当たり分配金額	H	100円																																																																																																								
収益分配金金額	I=F × H/10,000	144,846,103円																																																																																																								
項目	A	17,495,109円																																																																																																								
費用控除後の配当等収益額	A	17,495,109円																																																																																																								
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	177,882,987円																																																																																																								
収益調整金額	C	67,951,616円																																																																																																								
分配準備積立金額	D	516,018,631円																																																																																																								

当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	779,348,343円
当ファンドの期末残存口数	F	15,937,751,166口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	488円
10,000口当たり分配金額	H	100円
収益分配金額	I=F × H/10,000	159,377,511円

2019年 3月20日から2019年 4月19日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	193,067,408円
分配準備積立金額	D	550,865,884円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	743,933,292円
当ファンドの期末残存口数	F	19,090,575,126口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	389円
10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金額	I=F × H/10,000	0円

2019年 4月20日から2019年 5月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,257,334円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	249,909,408円
分配準備積立金額	D	546,461,147円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	799,627,889円
当ファンドの期末残存口数	F	20,422,651,334口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	391円
10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金額	I=F × H/10,000	0円

2019年 5月21日から2019年 6月19日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	12,118,106円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	277,510,825円
分配準備積立金額	D	546,411,077円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	836,040,008円
当ファンドの期末残存口数	F	21,031,067,911口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	397円
10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金額	I=F × H/10,000	0円

3.追加情報

2016年1月29日の日本銀行による「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入発表後、国内短期金融市場では利回り水準が低下しております。この影響により、利息に相当する額を当ファンドが実質的に負担する場合には受取利息のマイナスまたは支払利息として表示しております。

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

<p>前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日</p>	<p>当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日</p>
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。 当ファンドは、信託財産に属する資産の為替変動リスクの低減、並びに信託財産に属する外貨建資金の受渡を行うことを目的として、為替予約取引を利用しております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2018年12月19日現在	当期 2019年 6月19日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。</p> <p>派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、（その他の注記）の 3 デリバティブ取引関係に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

（関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
期首元本額 - 円	期首元本額 11,697,696,567円
期中追加設定元本額 11,698,429,262円	期中追加設定元本額 9,802,115,648円
期中一部解約元本額 732,695円	期中一部解約元本額 468,744,304円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	749,279,585	489,410,268

合計	749,279,585	489,410,268
----	-------------	-------------

3 デリバティブ取引関係

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

種類	前期(2018年12月19日現在)				当期(2019年 6月19日現在)			
	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
		うち1年超				うち1年超		
市場取引以外の取引								
為替予約取引								
売建	10,426,635,529	-	10,432,396,860	5,761,331	20,139,104,276	-	20,097,981,740	41,122,536
米ドル	9,862,016,755	-	9,866,732,230	4,715,475	19,142,448,950	-	19,117,200,920	25,248,030
スイスフラン	378,280,453	-	378,614,370	333,917	781,112,387	-	768,637,900	12,474,487
香港ドル	186,338,321	-	187,050,260	711,939	215,542,939	-	212,142,920	3,400,019
合計	10,426,635,529	-	10,432,396,860	5,761,331	20,139,104,276	-	20,097,981,740	41,122,536

(注) 時価の算定方法

1 為替予約取引

1) 計算日において対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

計算日において為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはございません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2019年6月19日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2019年6月19日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	日本円	野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンド	20,694,204,721	20,702,482,402	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：99.5%	20,694,204,721	20,702,482,402 100.0%	
合計				20,702,482,402	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

財務諸表における注記事項として記載しているため省略しております。

野村 A C I 先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	前期 (2018年12月19日現在)	当期 (2019年 6月19日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	205,826,894	346,467,704
親投資信託受益証券	28,322,427,940	54,028,575,584
未収入金	-	4,600,000
流動資産合計	28,528,254,834	54,379,643,288
資産合計		
	28,528,254,834	54,379,643,288
負債の部		
流動負債		
未払解約金	-	4,609,331
未払受託者報酬	1,880,799	2,326,340
未払委託者報酬	60,185,645	74,442,842
未払利息	397	614
その他未払費用	112,829	139,571
流動負債合計	62,179,670	81,518,698
負債合計		
	62,179,670	81,518,698
純資産の部		
元本等		
元本	30,586,895,434	55,552,715,174
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	2,120,820,270	1,254,590,584
(分配準備積立金)	-	1,618,907,199
元本等合計	28,466,075,164	54,298,124,590
純資産合計		
	28,466,075,164	54,298,124,590
負債純資産合計		
	28,528,254,834	54,379,643,288

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
営業収益		
有価証券売買等損益	1,882,966,189	2,356,385,644
営業収益合計	1,882,966,189	2,356,385,644

	前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
営業費用		
支払利息	15,407	83,315
受託者報酬	1,880,799	11,321,282
委託者報酬	60,185,645	362,280,922
その他費用	112,829	679,217
営業費用合計	62,194,680	374,364,736
営業利益又は営業損失()	1,945,160,869	1,982,020,908
経常利益又は経常損失()	1,945,160,869	1,982,020,908
当期純利益又は当期純損失()	1,945,160,869	1,982,020,908
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	162,892	3,985,663
期首剰余金又は期首欠損金()	-	2,120,820,270
剰余金増加額又は欠損金減少額	48,071	14,429,673
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	48,071	14,429,673
剰余金減少額又は欠損金増加額	175,870,364	350,364,394
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	175,870,364	350,364,394
分配金	-	783,842,164
期末剰余金又は期末欠損金()	2,120,820,270	1,254,590,584

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2018年12月20日から2019年 6月19日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2018年12月19日現在	当期 2019年 6月19日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 30,586,895,434口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 55,552,715,174口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 2,120,820,270円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 1,254,590,584円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9307円 (10,000口当たり純資産額) (9,307円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9774円 (10,000口当たり純資産額) (9,774円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日																																																																																																									
<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドの主要投資対象である野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用</p> <p>なお、以下の金額は当該マザーファンドを投資対象とする全てのベビーファンドの合計額となっております。</p> <p style="padding-left: 20px;">支払金額 75,475,229円</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <p>2018年10月23日から2018年12月19日まで</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">A</th> <th style="text-align: right;">0円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: right;">2,153,314円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td style="text-align: center;">E=A+B+C+D</td> <td style="text-align: right;">2,153,314円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: right;">30,586,895,434口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td style="text-align: center;">G=E/F × 10,000</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td style="text-align: center;">H</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td style="text-align: center;">I=F × H/10,000</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	A	0円	費用控除後の配当等収益額	A	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	2,153,314円	分配準備積立金額	D	0円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,153,314円	当ファンドの期末残存口数	F	30,586,895,434口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	0円	10,000口当たり分配金額	H	0円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円	<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドの主要投資対象である野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用</p> <p>なお、以下の金額は当該マザーファンドを投資対象とする全てのベビーファンドの合計額となっております。</p> <p style="padding-left: 20px;">支払金額 409,799,885円</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <p>2018年12月20日から2019年 1月21日まで</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">A</th> <th style="text-align: right;">19,729,278円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: right;">19,729,278円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: right;">3,099,769円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td style="text-align: center;">E=A+B+C+D</td> <td style="text-align: right;">22,829,047円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: right;">33,633,209,088口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td style="text-align: center;">G=E/F × 10,000</td> <td style="text-align: right;">6円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td style="text-align: center;">H</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td style="text-align: center;">I=F × H/10,000</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2019年 1月22日から2019年 2月19日まで</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">A</th> <th style="text-align: right;">8,267,706円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: right;">8,267,706円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: right;">1,527,857,783円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: right;">5,900,419円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: right;">19,734,113円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td style="text-align: center;">E=A+B+C+D</td> <td style="text-align: right;">1,561,760,021円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: right;">37,042,136,591口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td style="text-align: center;">G=E/F × 10,000</td> <td style="text-align: right;">421円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td style="text-align: center;">H</td> <td style="text-align: right;">100円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td style="text-align: center;">I=F × H/10,000</td> <td style="text-align: right;">370,421,365円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2019年 2月20日から2019年 3月19日まで</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">A</th> <th style="text-align: right;">47,509,852円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: right;">47,509,852円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: right;">787,600,116円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: right;">149,809,721円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: right;">1,183,744,461円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	A	19,729,278円	費用控除後の配当等収益額	A	19,729,278円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	3,099,769円	分配準備積立金額	D	0円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	22,829,047円	当ファンドの期末残存口数	F	33,633,209,088口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6円	10,000口当たり分配金額	H	0円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円	項目	A	8,267,706円	費用控除後の配当等収益額	A	8,267,706円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	1,527,857,783円	収益調整金額	C	5,900,419円	分配準備積立金額	D	19,734,113円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,561,760,021円	当ファンドの期末残存口数	F	37,042,136,591口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	421円	10,000口当たり分配金額	H	100円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	370,421,365円	項目	A	47,509,852円	費用控除後の配当等収益額	A	47,509,852円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	787,600,116円	収益調整金額	C	149,809,721円	分配準備積立金額	D	1,183,744,461円
項目	A	0円																																																																																																								
費用控除後の配当等収益額	A	0円																																																																																																								
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																								
収益調整金額	C	2,153,314円																																																																																																								
分配準備積立金額	D	0円																																																																																																								
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,153,314円																																																																																																								
当ファンドの期末残存口数	F	30,586,895,434口																																																																																																								
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	0円																																																																																																								
10,000口当たり分配金額	H	0円																																																																																																								
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円																																																																																																								
項目	A	19,729,278円																																																																																																								
費用控除後の配当等収益額	A	19,729,278円																																																																																																								
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																								
収益調整金額	C	3,099,769円																																																																																																								
分配準備積立金額	D	0円																																																																																																								
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	22,829,047円																																																																																																								
当ファンドの期末残存口数	F	33,633,209,088口																																																																																																								
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6円																																																																																																								
10,000口当たり分配金額	H	0円																																																																																																								
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円																																																																																																								
項目	A	8,267,706円																																																																																																								
費用控除後の配当等収益額	A	8,267,706円																																																																																																								
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	1,527,857,783円																																																																																																								
収益調整金額	C	5,900,419円																																																																																																								
分配準備積立金額	D	19,734,113円																																																																																																								
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,561,760,021円																																																																																																								
当ファンドの期末残存口数	F	37,042,136,591口																																																																																																								
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	421円																																																																																																								
10,000口当たり分配金額	H	100円																																																																																																								
収益分配金金額	I=F × H/10,000	370,421,365円																																																																																																								
項目	A	47,509,852円																																																																																																								
費用控除後の配当等収益額	A	47,509,852円																																																																																																								
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	787,600,116円																																																																																																								
収益調整金額	C	149,809,721円																																																																																																								
分配準備積立金額	D	1,183,744,461円																																																																																																								

当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,168,664,150円
当ファンドの期末残存口数	F	41,342,079,979口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	524円
10,000口当たり分配金額	H	100円
収益分配金額	I=F × H/10,000	413,420,799円

2019年 3月20日から2019年 4月19日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	517,653,564円
分配準備積立金額	D	1,597,757,006円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,115,410,570円
当ファンドの期末残存口数	F	49,732,774,354口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	425円
10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金額	I=F × H/10,000	0円

2019年 4月20日から2019年 5月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	714,860,668円
分配準備積立金額	D	1,593,477,335円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,308,338,003円
当ファンドの期末残存口数	F	54,243,306,945口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	425円
10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金額	I=F × H/10,000	0円

2019年 5月21日から2019年 6月19日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	30,929,767円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	776,916,201円
分配準備積立金額	D	1,587,977,432円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,395,823,400円
当ファンドの期末残存口数	F	55,552,715,174口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	431円
10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金額	I=F × H/10,000	0円

3.追加情報

2016年1月29日の日本銀行による「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入発表後、国内短期金融市場では利回り水準が低下しております。この影響により、利息に相当する額を当ファンドが実質的に負担する場合には受取利息のマイナスまたは支払利息として表示しております。

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2018年12月19日現在	当期 2019年 6月19日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額

貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。	同左
2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	2. 時価の算定方法 同左

（関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
期首元本額 - 円	期首元本額 30,586,895,434円
期中追加設定元本額 30,598,015,826円	期中追加設定元本額 25,756,489,621円
期中一部解約元本額 11,120,392円	期中一部解約元本額 790,669,881円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2018年10月23日 至 2018年12月19日	当期 自 2018年12月20日 至 2019年 6月19日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	1,881,222,488	1,252,497,955
合計	1,881,222,488	1,252,497,955

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2019年6月19日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2019年6月19日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	日本円	野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンド	54,006,972,795	54,028,575,584	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 99.5%	54,006,972,795	54,028,575,584 100.0%	
合計				54,028,575,584	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

「野村 A C I 先進医療インパクト投資」の各ファンドは「野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。

なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

野村 A C I 先進医療インパクト投資 マザーファンド

貸借対照表

(単位:円)

(2019年 6月19日現在)

資産の部	
流動資産	
預金	3,918,127,633
コール・ローン	1,720,329,557
株式	199,341,710,532
投資信託受益証券	1,192,852,369
未収配当金	119,119,887
流動資産合計	206,292,139,978
資産合計	206,292,139,978
負債の部	
流動負債	
未払解約金	90,235,000
未払利息	3,052
流動負債合計	90,238,052

(2019年 6月19日現在)

負債合計	90,238,052
純資産の部	
元本等	
元本	206,118,058,738
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	83,843,188
元本等合計	206,201,901,926
純資産合計	206,201,901,926
負債純資産合計	206,292,139,978

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	株式 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 為替差損益 約定日基準で計上しております。
4. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(貸借対照表に関する注記)

2019年 6月19日現在	
1. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0004円
(10,000口当たり純資産額)	(10,004円)

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

自 2018年12月20日

至 2019年 6月19日

1. 金融商品に対する取組方針

当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。

2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク

当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。

当ファンドが保有する有価証券の詳細は、附属明細表に記載しております。

これらは、株価変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。

3. 金融商品に係るリスク管理体制

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。

市場リスクの管理

市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。

信用リスクの管理

信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。

流動性リスクの管理

流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2019年 6月19日現在

1. 貸借対照表計上額、時価及び差額

貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ

ん。

2. 時価の算定方法

株式

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。

投資信託受益証券

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。

コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務

これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

（その他の注記）

元本の移動及び期末元本額の内訳

2019年 6月19日現在

期首	2018年12月20日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	123,093,301,192円
同期中における追加設定元本額	88,168,447,743円
同期中における一部解約元本額	5,143,690,197円
期末元本額	206,118,058,738円
期末元本額の内訳*	
野村A C I先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型	42,929,028,884円

野村 A C I 先進医療インパクト投資	Bコース	為替ヘッジなし	資産成長型	88,487,852,338円
野村 A C I 先進医療インパクト投資	Cコース	為替ヘッジあり	予想分配金提示型	20,694,204,721円
野村 A C I 先進医療インパクト投資	Dコース	為替ヘッジなし	予想分配金提示型	54,006,972,795円

*は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2019年6月19日現在)

種類	通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
				単価	金額	
株式	米ドル	ABBOTT LABORATORIES	1,103,258	83.42	92,033,782.36	
		ABIOMED INC	142,269	256.47	36,487,730.43	
		ALIGN TECHNOLOGY INC	37,541	290.06	10,889,142.46	
		BOSTON SCIENTIFIC CORP	1,623,865	40.94	66,481,033.10	
		DANAHER CORP	397,044	141.01	55,987,174.44	
		EDWARDS LIFESCIENCES CORP	416,381	189.31	78,825,087.11	
		IDEXX LABORATORIES INC	215,826	269.72	58,212,588.72	
		INTUITIVE SURGICAL INC	151,673	517.28	78,457,409.44	
		STRYKER CORP	386,687	198.18	76,633,629.66	
		VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	342,653	134.25	46,001,165.25	
		ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	541,093	118.12	63,913,905.16	
		CVS HEALTH CORP	934,619	54.66	51,086,274.54	
		UNITEDHEALTH GROUP INC	614,833	245.70	151,064,468.10	
		AGIOS PHARMACEUTICALS INC	119,366	51.91	6,196,289.06	
		ALEXION PHARMACEUTICALS INC	378,135	122.37	46,272,379.95	
		ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	293,383	73.02	21,422,826.66	
		ARGENX SE-ADR	65,330	133.79	8,740,500.70	
		BIOGEN INC	182,051	233.01	42,419,703.51	
		BLUEBIRD BIO INC	189,453	118.32	22,416,078.96	
		BLUEPRINT MEDICINES CORP	294,305	97.80	28,783,029.00	
		CELGENE CORP	410,310	97.15	39,861,616.50	
		DENALI THERAPEUTICS INC	457,169	19.75	9,029,087.75	
		EDITAS MEDICINE INC	435,504	22.99	10,012,236.96	
		GILEAD SCIENCES INC	733,754	68.20	50,042,022.80	
		IMMUNOMEDICS INC	651,004	13.24	8,619,292.96	
		IONIS PHARMACEUTICALS INC	506,133	64.90	32,848,031.70	
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	225,618	85.76	19,348,999.68			
REGENERON PHARMACEUTICALS	240,729	306.63	73,814,733.27			
SAGE THERAPEUTICS INC	202,801	182.39	36,988,874.39			
VERTEX PHARMACEUTICALS	226,574	177.94	40,316,577.56			

	BRISTOL MYERS SQUIBB	1,370,790	47.79	65,510,054.10	
	ELANCO ANIMAL HEALTH INC	1,188,691	32.78	38,965,290.98	
	ZOETIS INC	403,671	113.38	45,768,217.98	
	ALLSCRIPTS HEALTHCARE SOLUTIONS INC	1,467,433	10.22	14,997,165.26	
	CERNER CORP	413,711	70.67	29,236,956.37	
	EVOLENT HEALTH INC-A	697,142	7.98	5,563,193.16	
	TELADOC HEALTH INC	247,815	60.91	15,094,411.65	
	VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	220,002	167.22	36,788,734.44	
	BIO TECHNE CORP	208,518	207.49	43,265,399.82	
	ILLUMINA INC	138,352	347.85	48,125,743.20	
	WATERS CORP	171,902	208.04	35,762,492.08	
	小計 銘柄数：41			1,742,283,331.22	
				(189,072,587,103)	
				94.8%	
	組入時価比率：91.7%				
スイスフラン	ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	262,466	278.85	73,188,644.10	
	小計 銘柄数：1			73,188,644.10	
				(7,932,917,133)	
				4.0%	
	組入時価比率：3.8%				
香港ドル	MICROPORT SCIENTIFIC CORP	4,593,000	5.41	24,848,130.00	
	SHANGHAI FOSUN PHARMACEUTI-H	6,493,500	22.15	143,831,025.00	
	小計 銘柄数：2			168,679,155.00	
				(2,336,206,296)	
				1.2%	
	組入時価比率：1.1%				
合計				199,341,710,532	
				(199,341,710,532)	

(注1)外貨建有価証券については、通貨種類毎の小計欄の()内は、邦貨換算額(単位:円)であります。

(注2)合計金額欄の()内は、外貨建有価証券に係るもので、内書であります。

(注3)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

(2)株式以外の有価証券(2019年6月19日現在)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	米ドル	SPDR S&P BIOTECH ETF	126,403	10,992,004.88	
	小計	銘柄数：1	126,403	10,992,004.88	
		組入時価比率：0.6%		(1,192,852,369)	100.0%
合計				1,192,852,369	(1,192,852,369)

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)外貨建有価証券については、通貨種類毎の小計欄の()内は、邦貨換算額(単位:円)であります。

(注3)合計金額欄の()内は、外貨建有価証券に係るもので、内書であります。

(注4)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

2 ファンドの現況

純資産額計算書

野村A C I 先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型

2019年7月31日現在

資産総額	87,311,394,511円
負債総額	42,852,485,792円
純資産総額（ - ）	44,458,908,719円
発行済口数	43,377,708,041口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0249円

野村A C I 先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

2019年7月31日現在

資産総額	91,360,253,361円
負債総額	378,031,146円
純資産総額（ - ）	90,982,222,215円
発行済口数	89,625,596,350口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0151円

野村A C I 先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

2019年7月31日現在

資産総額	41,471,450,252円
負債総額	20,314,627,302円
純資産総額（ - ）	21,156,822,950円
発行済口数	21,029,507,795口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0061円

野村A C I 先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

2019年7月31日現在

資産総額	55,942,873,859円
負債総額	113,887,081円
純資産総額（ - ）	55,828,986,778円

発行済口数	55,917,680,724口
1口当たり純資産額（ / ）	0.9984円

（参考）野村A C I先進医療インパクト投資 マザーファンド

2019年7月31日現在

資産総額	211,582,318,545円
負債総額	332,002,007円
純資産総額（ - ）	211,250,316,538円
発行済口数	206,285,909,982口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0241円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

< 更新後 >

(1) 資本金の額

2019年7月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

(2) 会社の機構

(a) 会社の意思決定機構

当社は監査等委員会設置会社であり、会社の機関として株主総会、取締役会のほか代表取締役および監査等委員会を設けております。各機関の権限は以下のとおりです。

株主総会

株主により構成され、取締役・会計監査人の選任・解任、剰余金の配当の承認、定款変更・合併等の重要事項の承認等を行います。

取締役会

取締役により構成され、当社の業務につき意思決定を行います。また代表取締役等を選任し、取締役の職務の執行を監督します。

代表取締役・業務執行取締役

代表取締役を含む各業務執行取締役は、当社の業務の執行を行います。代表取締役は当社を代表いたします。また取締役会により委任された一定の事項について、代表取締役を含む業務執行取締役で構成される経営会議が意思決定を行います。なお、当社は執行役員制度を導入しており、経営会議の構成員には執行役員が含まれます。

監査等委員会

監査等委員である取締役3名以上（但し、過半数は社外取締役）で構成され、取締役の職務執行の適法性および妥当性に関する監査を行うとともに、株主総会に提出する会計監査人の選任・解任・不再任に関する議案の内容や監査等委員である取締役以外の取締役の選任・解任・辞任および報酬等についての監査等委員会としての意見を決定します。

(b)投資信託の運用体制



2 事業の内容及び営業の概況

<更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は2019年6月28日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	1,025	28,005,123
単位型株式投資信託	178	1,004,188
追加型公社債投資信託	14	5,223,933
単位型公社債投資信託	426	1,725,132
合計	1,643	35,958,375

3 委託会社等の経理状況

<更新後>

- 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。
- 財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。
- 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人の監査を受けております。
なお、従来、当社が監査証明を受けている新日本有限責任監査法人は、2018年7月1日に名称を変更し、EY新日本有限責任監査法人となりました。

(1) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度	当事業年度
		(2018年3月31日)	(2019年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金		919	1,562
金銭の信託		47,936	45,493
有価証券		22,600	19,900
前払金		0	-
前払費用		26	27
未収入金		464	500
未収委託者報酬		24,059	25,246
未収運用受託報酬		6,764	5,933
その他		181	269
貸倒引当金		15	15
流動資産計		102,937	98,917
固定資産			

有形固定資産			874		714
建物	2	348		320	
器具備品	2	525		393	
無形固定資産			7,157		6,438
ソフトウェア		7,156		6,437	
その他		0		0	
投資その他の資産			13,825		18,608
投資有価証券		1,184		1,562	
関係会社株式		9,033		12,631	
従業員長期貸付金		36		-	
長期差入保証金		54		235	
長期前払費用		36		22	
前払年金費用		2,350		2,001	
繰延税金資産		3,074		2,694	
その他		168		168	
貸倒引当金		0		-	
投資損失引当金		-		707	
固定資産計			23,969		25,761
資産合計			126,906		124,679

区分	注記 番号	前事業年度 (2018年3月31日)		当事業年度 (2019年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(負債の部)					
流動負債					
預り金			133		145
未払金	1		17,853		16,709
未払収益分配金		1		0	
未払償還金		31		25	
未払手数料		7,884		7,724	
関係会社未払金		7,930		7,422	
その他未払金		2,005		1,535	
未払費用	1		12,441		11,704
未払法人税等			2,241		1,560
前受収益			33		29
賞与引当金			4,626		3,792
流動負債計			37,329		33,942
固定負債					
退職給付引当金			2,938		3,219
時効後支払損引当金			548		558
固定負債計			3,486		3,777
負債合計			40,816		37,720
(純資産の部)					
株主資本					
資本金			17,180		17,180
資本剰余金			13,729		13,729
資本準備金		11,729		11,729	
その他資本剰余金		2,000		2,000	
利益剰余金			55,168		56,014
利益準備金		685		685	

その他利益剰余金		54,483		55,329
別途積立金		24,606		24,606
繰越利益剰余金		29,876		30,723
評価・換算差額等			11	33
その他有価証券評価差額金			11	33
純資産合計			86,090	86,958
負債・純資産合計			126,906	124,679

(2) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業収益					
委託者報酬			115,907		119,196
運用受託報酬			26,200		21,440
その他営業収益			338		355
営業収益計			142,447		140,992
営業費用					
支払手数料			45,252		42,675
広告宣伝費			1,079		1,210
公告費			0		0
調査費			30,516		30,082
調査費		5,830		5,998	
委託調査費		24,685		24,083	
委託計算費			1,376		1,311
営業雑経費			5,464		5,435
通信費		125		92	
印刷費		966		970	
協会費		79		86	
諸経費		4,293		4,286	
営業費用計			83,689		80,715
一般管理費					
給料			11,716		11,113
役員報酬		425		379	
給料・手当		6,856		7,067	
賞与		4,433		3,666	
交際費			132		107
旅費交通費			482		514
租税公課			1,107		1,048
不動産賃借料			1,221		1,223
退職給付費用			1,110		1,474
固定資産減価償却費			2,706		2,835
諸経費			9,131		10,115
一般管理費計			27,609		28,433
営業利益			31,148		31,843

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業外収益					
受取配当金	1	4,031		6,538	
受取利息		4		0	
その他		362		424	
営業外収益計			4,398		6,964
営業外費用					
支払利息		2		1	
金銭の信託運用損		312		489	
時効後支払損引当金繰入額		13		43	
為替差損		46		34	
その他		31		17	
営業外費用計			405		585
經常利益			35,141		38,222
特別利益					
投資有価証券等売却益		20		20	
関係会社清算益	3	-		29	
株式報酬受入益		75		85	
特別利益計			95		135
特別損失					
投資有価証券等評価損		2		938	
関係会社株式評価損		-		161	
固定資産除却損	2	58		310	
投資損失引当金繰入額		-		707	
特別損失計			60		2,118
税引前当期純利益			35,176		36,239
法人税、住民税及び事業税			10,775		10,196
法人税等調整額			439		370
当期純利益			24,840		25,672

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主 資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金		利益 剰余金 合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金			
						別 途 積立金	繰 越 利益 剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,635	55,927	86,837

当期変動額									
剰余金の配当							25,598	25,598	25,598
当期純利益							24,840	24,840	24,840
株主資本以外の 項目の当期変動 額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	758	758	758
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	29,876	55,168	86,078

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	41	41	86,878
当期変動額			
剰余金の配当			25,598
当期純利益			24,840
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	29	29	29
当期変動額合計	29	29	788
当期末残高	11	11	86,090

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主 資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金		利益 剰余金 合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金 別途 積立金	繰 越 利益 剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	29,876	55,168	86,078
当期変動額									
剰余金の配当							24,826	24,826	24,826
当期純利益							25,672	25,672	25,672
株主資本以外の 項目の当期変動 額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	846	846	846
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,723	56,014	86,924

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	11	11	86,090
当期変動額			
剰余金の配当			24,826
当期純利益			25,672
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	21	21	21
当期変動額合計	21	21	868
当期末残高	33	33	86,958

[重要な会計方針]

1．有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1) 子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法</p> <p>(2) その他有価証券 時価のあるもの ... 決算期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。) 時価のないもの ... 移動平均法による原価法</p>								
2．金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法								
3．固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下の通りであります。 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>建物</td> <td>38～50年</td> </tr> <tr> <td>附属設備</td> <td>8～15年</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>20年</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td>4～15年</td> </tr> </table> </p> <p>(2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>	建物	38～50年	附属設備	8～15年	構築物	20年	器具備品	4～15年
建物	38～50年								
附属設備	8～15年								
構築物	20年								
器具備品	4～15年								
4．引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 賞与の支払いに備えるため、支払見込額を計上しております。</p>								

<p>5. 消費税等の会計処理方法</p> <p>6. 連結納税制度の適用</p>	<p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企业年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 確定給付型企业年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。 退職一時金及び確定給付型企业年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。</p> <p>(5) 投資損失引当金 子会社等に対する投資に係る損失に備えるため、当該会社の財政状態等を勘案して必要額を計上しております。</p> <p>消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当期の費用として処理していません。</p> <p>連結納税制度を適用しております。</p>
---	--

【未適用の会計基準等】

- ・「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 平成30年3月30日）
- ・「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 平成30年3月30日）

(1) 概要

収益認識に関する包括的な会計基準であります。収益は、次の5つのステップを適用し認識されます。

ステップ1：顧客との契約を識別する。

ステップ2：契約における履行義務を識別する。

ステップ3：取引価格を算定する。

ステップ4：契約における履行義務に取引価格を配分する。

ステップ5：履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。

(2) 適用予定日

2022年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

【表示方法の変更に関する注記】

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を当事業年度の期

首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」2,111百万円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」3,074百万円に含めて表示しております。

[注記事項]

貸借対照表関係

前事業年度末 (2018年3月31日)	当事業年度末 (2019年3月31日)
1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 1,781百万円	1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 1,434百万円
2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 708百万円 器具備品 3,491 合計 4,200	2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 736百万円 器具備品 3,106 合計 3,842

損益計算書関係

前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 4,026百万円 支払利息 2	1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 6,531百万円 支払利息 1
2. 固定資産除却損 建物 4百万円 器具備品 0 ソ フ ト ウ エ 53 ア 合計 58	2. 固定資産除却損 建物 -百万円 器具備品 3 ソ フ ト ウ エ 307 ア 合計 310
	3. 関係会社清算益 関係会社清算益は、関係会社の清算にともなう清算配当です。

株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2017年5月12日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	25,598百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,970円
基準日	2017年3月31日
効力発生日	2017年6月23日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2018年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	24,826百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,820円
基準日	2018年3月31日
効力発生日	2018年6月25日

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2018年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	24,826百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,820円
基準日	2018年3月31日
効力発生日	2018年6月25日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2019年5月15日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	25,650百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,980円
基準日	2019年3月31日
効力発生日	2019年6月28日

金融商品関係

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2018年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	919	919	-
(2)金銭の信託	47,936	47,936	-
(3)未収委託者報酬	24,059	24,059	-
(4)未収運用受託報酬	6,764	6,764	-
(5)有価証券及び投資有価証券	22,600	22,600	-

その他有価証券	22,600	22,600	-
資産計	102,279	102,279	-
(6)未払金	17,853	17,853	-
未払収益分配金	1	1	-
未払償還金	31	31	-
未払手数料	7,884	7,884	-
関係会社未払金	7,930	7,930	-
その他未払金	2,005	2,005	-
(7)未払費用	12,441	12,441	-
(8)未払法人税等	2,241	2,241	-
負債計	32,536	32,536	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

その他有価証券

譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,184百万円、関係会社株式9,033百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	919	-	-	-
金銭の信託	47,936	-	-	-
未収委託者報酬	24,059	-	-	-
未収運用受託報酬	6,764	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
其他有価証券	22,600	-	-	-
合計	102,279	-	-	-

当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約

に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2019年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	1,562	1,562	-
(2)金銭の信託	45,493	45,493	-
(3)未収委託者報酬	25,246	25,246	-
(4)未収運用受託報酬	5,933	5,933	-
(5)有価証券及び投資有価証券	19,900	19,900	-
その他有価証券	19,900	19,900	-
資産計	98,136	98,136	-
(6)未払金	16,709	16,709	-
未払収益分配金	0	0	-
未払償還金	25	25	-
未払手数料	7,724	7,724	-
関係会社未払金	7,422	7,422	-
その他未払金	1,535	1,535	-
(7)未払費用	11,704	11,704	-
(8)未払法人税等	1,560	1,560	-
負債計	29,974	29,974	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっており

ます。

(5) 有価証券及び投資有価証券

その他有価証券

譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,562百万円、関係会社株式12,631百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。なお、当事業年度において、非上場株式について1,100百万円（投資有価証券938百万円、関係会社株式161百万円）減損処理を行っております。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	1,562	-	-	-
金銭の信託	45,493	-	-	-
未収委託者報酬	25,246	-	-	-
未収運用受託報酬	5,933	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	19,900	-	-	-
合計	98,136	-	-	-

有価証券関係

前事業年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

1．売買目的有価証券(2018年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2018年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2018年3月31日)

該当事項はありません。

4．その他有価証券(2018年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	22,600	22,600	-
小計	22,600	22,600	-
合計	22,600	22,600	-

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1．売買目的有価証券(2019年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2019年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2019年3月31日)

該当事項はありません。

4．その他有価証券(2019年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			

譲渡性預金	19,900	19,900	-
小計	19,900	19,900	-
合計	19,900	19,900	-

5. 事業年度中に売却したその他有価証券（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

退職給付関係

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	
1. 採用している退職給付制度の概要	
当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。	
2. 確定給付制度	
(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表	
退職給付債務の期首残高	19,546 百万円
勤務費用	929
利息費用	167
数理計算上の差異の発生額	1,415
退職給付の支払額	660
その他	0
退職給付債務の期末残高	21,398
(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表	
年金資産の期首残高	16,572 百万円
期待運用収益	414
数理計算上の差異の発生額	395
事業主からの拠出額	510
退職給付の支払額	518
年金資産の期末残高	17,373
(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表	
積立型制度の退職給付債務	18,163 百万円
年金資産	17,373
	790
非積立型制度の退職給付債務	3,235
未積立退職給付債務	4,025
未認識数理計算上の差異	3,768
未認識過去勤務費用	331
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	588
退職給付引当金	2,938
前払年金費用	2,350
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	588

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	929 百万円
利息費用	167
期待運用収益	414
数理計算上の差異の費用処理額	244
過去勤務費用の費用処理額	40
確定給付制度に係る退職給付費用	887

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	47%
株式	41%
生保一般勘定	12%
その他	0%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	0.9%
退職一時金制度の割引率	0.5%
長期期待運用収益率	2.5%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、195百万円でした。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企業年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	21,398 百万円
勤務費用	951
利息費用	179
数理計算上の差異の発生額	1,672
退職給付の支払額	737
過去勤務費用の発生額	71
その他	15
退職給付債務の期末残高	23,551

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	17,373 百万円
期待運用収益	434
数理計算上の差異の発生額	241
事業主からの拠出額	483
退職給付の支払額	579
年金資産の期末残高	17,469

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金

及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	20,181 百万円
年金資産	17,469
	2,712
非積立型制度の退職給付債務	3,369
未積立退職給付債務	6,082
未認識数理計算上の差異	5,084
未認識過去勤務費用	220
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,218
退職給付引当金	3,219
前払年金費用	2,001
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,218

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	951 百万円
利息費用	179
期待運用収益	434
数理計算上の差異の費用処理額	598
過去勤務費用の費用処理額	38
確定給付制度に係る退職給付費用	1,255

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	47%
株式	41%
生保一般勘定	12%
その他	0%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企业年金制度の割引率	0.7%
退職一時金制度の割引率	0.4%
長期期待運用収益率	2.5%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、197百万円でした。

税効果会計関係

前事業年度末 (2018年3月31日)	当事業年度末 (2019年3月31日)
------------------------	------------------------

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳		1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	
繰延税金資産	百万円	繰延税金資産	百万円
賞与引当金	1,434	賞与引当金	1,175
退職給付引当金	910	退職給付引当金	998
投資有価証券評価減	417	投資有価証券評価減	708
未払事業税	409	未払事業税	288
投資損失引当金	-	投資損失引当金	219
ゴルフ会員権評価減	207	ゴルフ会員権評価減	192
時効後支払損引当金	169	時効後支払損引当金	172
減価償却超過額	171	減価償却超過額	171
子会社株式売却損	148	子会社株式売却損	148
未払社会保険料	107	未払社会保険料	82
その他	566	その他	466
繰延税金資産小計	4,543	繰延税金資産小計	4,625
評価性引当額	735	評価性引当額	1,295
繰延税金資産合計	3,808	繰延税金資産合計	3,329
繰延税金負債		繰延税金負債	
その他有価証券評価差額金	5	その他有価証券評価差額金	15
前払年金費用	728	前払年金費用	620
繰延税金負債合計	733	繰延税金負債合計	635
繰延税金資産の純額	3,074	繰延税金資産の純額	2,694
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	
法定実効税率	31.0%	法定実効税率	31.0%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.2%	交際費等永久に損金に算入されない項目	0.1%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	3.4%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	5.6%
タックスヘイブン税制	1.8%	タックスヘイブン税制	2.6%
外国税額控除	0.2%	外国税額控除	0.6%
外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.3%	外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.3%
その他	0.4%	その他	1.3%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	29.3%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	29.1%

セグメント情報等

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

関連当事者情報

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,492 (百万円)	持株会社	(被所有) 直接 100%	資産の賃貸借及び購入等 役員の兼任	資金の借入(*1)	3,000	短期借入金	-
							資金の返済	3,000		
							借入金利息の支払	2	未払費用	-

(イ) 子会社等
該当はありません。

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*2)	37,482	未払手数料	6,691

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

- (注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
2. 取引条件及び取引条件の決定方針等
(*1) 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
(*2) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス(株) (東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、
ニューヨーク証券取引所に上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,492 (百万円)	持株会社	(被所有) 直接 100%	資産の賃貸借 及び購入等 役員の兼任	資金の借入(*1)	3,000	短期借入金	-
							資金の返済	3,000		
							借入金利息の支払	1	未払費用	-

(イ) 子会社等

該当はありません。

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*2)	34,646	未払手数料	6,410

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

- (注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
2. 取引条件及び取引条件の決定方針等
(*1) 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
(*2) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス(株)(東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、
ニューヨーク証券取引所に上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

1株当たり情報

前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
1株当たり純資産額	16,714円33銭	1株当たり純資産額	16,882円89銭
1株当たり当期純利益	4,822円68銭	1株当たり当期純利益	4,984円30銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎		1株当たり当期純利益の算定上の基礎	
損益計算書上の当期純利益	24,840百万円	損益計算書上の当期純利益	25,672百万円
普通株式に係る当期純利益	24,840百万円	普通株式に係る当期純利益	25,672百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。	
普通株式の期中平均株式数	5,150,693株	普通株式の期中平均株式数	5,150,693株

第2【その他の関係法人の概況】

1 名称、資本金の額及び事業の内容

< 更新後 >

(1) 受託者

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容
野村信託銀行株式会社	35,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律(兼営法)に基づき信託業務を営んでいます。

* 2019年6月末現在

(2) 販売会社

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容
野村証券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

* 2019年6月末現在

(3) 運用の委託先

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容
American Century Investment Management, Inc. (アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インク)	15,950,000米ドル	投資運用業を営んでいます。

* 2018年12月末現在

独立監査人の監査報告書

2019年8月14日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型の2018年12月20日から2019年6月19日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型の2019年6月19日現在の信託財産の状況及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2019年8月14日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型の2018年12月20日から2019年6月19日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型の2019年6月19日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2019年8月14日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	亀井純子
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤志保

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型の2018年12月20日から2019年6月19日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型の2019年6月19日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2019年8月14日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	亀井純子
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤志保

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型の2018年12月20日から2019年6月19日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型の2019年6月19日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2019年6月5日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 亀井 純子指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 櫻井 雄一郎指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 津村 健二郎

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2018年4月1日から2019年3月31日までの第60期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2019年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。